

講義年月日	2002年7月10日(水)
講演者	田村 俊作氏(慶應義塾大学文学部教授)
テーマ	米国におけるデジタルレファレンスサービスの動向
講義内容	<p>1. デジタルレファレンスサービスとは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを媒介としたレファレンス処理のことで、非同期と同期に大別される。 ・非同期とはEメールを用いるもの。 ・同期とはチャットやインスタントメッセージングなどと呼ばれるコミュニケーションツールを用いるもの。 <p>2. 背景</p> <p>図書館における電子化の進展やレファレンスサービスの変化が挙げられる。</p> <p>3. デジタルレファレンスサービスの歩み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内LANを基盤にEメールレファレンスが大学図書館に登場。 ・質問回答サービスとそのコラボレーションであるAskEric・VRD(1992-)。 ・電子環境下での図書館機能を追求したInternet Public Library(1994-)。 ・世界中の図書館のコラボレーションによる24時間の高品質な質問回答サービス(Collaborative Digital Reference Service)がLCから提供(1999-)。 ・University of California - Irvine Libraryでライブレファレンス開始。 ・コラボレーションによりライブレファレンスを週7日間、1日24時間提供する24/7 Referenceが、Metropolitan Cooperative Library Systemなどで実施。 <p>4. デジタルレファレンスサービスをとらえる視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同期・非同期それぞれのメリットおよびデメリットについて。 ・量的拡大(24/7)と品質・能力向上(VRD)の2方向にひろがっているコラボレーションについて。 ・図書館外に類似のサイトがあるので企業等と競合するが、図書館は何を「付加価値」として企業等と協調していくのかという点。 ・図書館サービスの再編成について。 ・カウンターでの質問の減少や図書館サイトの利用増、また、質問の高度化につながっていく。 ・多様な情報源やサービスメニューにより高品質で24時間サービスの提供へと発展する。 ・どんな環境下でも、情報源と利用者との間にはニッチ(隙間)が存在するので、図書館サービスの必要性は残る。
感想	研究者が図書館に来館しなくても高品質のレファレンスサービスがデジタルとして受けられる世界がすぐそこまできている。しかし、それと同時に同期型のデジタルレファレンスの普及によって回答までの時間が必ずしも短くならない、と伺った。これはレファレンスサービスを担う側がそれぞれの特性をよりよく理解し、選択する知識を求められていると感じた。
配付物	米国におけるデジタルレファレンスサービスの動向」
備考	<p>田村俊作 「Trend Review(2)デジタルレファレンスサービスの動向」『レントアウェアネス』No. 267、2001.11、p.9-12.</p> <p>MIT <http://libraries.mit.edu/></p> <p>AskEric <http://www.askeric.org/Qa/></p> <p>Internet Public Library <http://www.ipl.org/></p> <p>Collaborative Digital Reference Service <http://www.loc.gov/rr/digiref/></p> <p>University of California - Irvine Library. Library Services <http://www.lib.uci.edu/services/ask/ask.html></p> <p>Metropolitan Cooperative Library System <http://www.247ref.org/></p> <p>Statewide Virtual Reference Project <http://wlo.statelib.wa.gov/services/vrs/index.cfm></p> <p>AskJeeves <http://www.askjeeves.com/></p> <p>Start <http://www.ai.mit.edu/projects/infolab/ailab.html></p> <p>Refdesk.com <http://www.refdesk.com/></p>